

京都総評



京都地方労働組合総評議会：発行

第218号

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階
京都地方労働組合総評議会（京都総評）
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/
〈発行責任者〉 梶川 憲 〈編集責任者〉 吉岡 勝

京都労働相談センター
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

2月13日	最賃UPアクション学習会 (19:00 ラポール第8)
2月19日	戦争法廃止! 街頭演説・デモ (18:30 京都市役所前)
2月21日	2.21府民大集会 (19:00 みやこめっせ)
2月27日	「いのちの署名」提出大行動 (12:00 府庁東門前)

主な日程

京都総評 第85回臨時大会

8時間働けばまともに暮らせる 賃金と雇用の実現を!



あいさつする梶川議長

の要求を要求書に盛り込み、実現をめざす。人間らしく働くルールの確立を求め、③憲法を生かす府政の実現をめざす、④組織拡大に全力をあげる、⑤「安倍政権をやめさせる」大共同を発展させる国民春闘にする、という5点を提起しました。

「過労死製造法案」 「働き方改革一括法案」の阻止へ

京都総評は1月29日、第85回臨時大会をラポール京都で開催。代議員・役員・傍聴など1500人が参加、25人が発言（文書発言1）し、活発に討議して2018年国民春闘方針を確立しました。また、18国民春闘アピールを採択し、「すべての労働者にまともな賃金、安定した雇用と均等待遇の実現」「働き方改革一括法案の阻止」「府民と力をあわせ、憲法が生かされ、労働者・国民が豊かに暮らせる日本と京都の実現」「組織の拡大強化」にむけて総決起することを呼びかけました。

大幅賃上げ、まともな雇用、均等待遇実現へ

梶川議長はあいさつで、「8時間働けばまともに暮らせる賃金と雇用、働き方を求め、大幅賃上げ・まともな雇用・均等待遇実現へ全組合員参加で18春闘をたたかおう」と強調。また、安倍内閣が国会で成立を狙う「働き方改革一括法案」について、「過労死製造法案」など、労働者に不利な法案を阻止する、②非正規労働者を

造法案であり、残業代ゼロと裁量労働制を全体にひろげるのがねらい」と指摘、法案阻止へ全力をあげることを呼びかけました。

来賓の橋口紀塩国民春闘共闘委員会事務局長から連帯あいさつを受け、池田事務局長が18春闘方針案を提案。18春闘の基本方針を①「すべての労働者に大幅賃上げ」を掲げ、ベアを要求し賃上げの一大要求運動を展開する、②非正規労働者

「過労死製造法案」など、労働者に不利な法案を阻止する、②非正規労働者を

18国民春闘アピール

京都総評は、本日、臨時大会を開催し、すべての働く仲間と力を合わせて、18国民春闘勝利をめざして総決起することを確認しました。

いまや、労働者の5割以上が、年収300万円未満の「働く貧困層」となり、非正規雇用は2400万人を超え、労働者の4割超を占めるに至り、賃上げが暮らしも暮らしも景気回復の鍵であることは、財界も含めた常識となりました。

いま、政府は国民の声を押し付けて、「同一労働同一賃金」「長時間労働の規制」を言い始めました。しかし、通常国会に提出しようとしている、「働き方改革一括法案」は、労働者・国民の願いとはかけ離れた、過労死と長時間労働を固定化するものです。

さらに、自民党は、通常国会に、戦争法の下で他国での戦闘が可能となった自衛隊の憲法への明記、9条の平和条項の形骸化を柱とする改憲案を提出しようとしており、事態は緊迫しています。

18春闘は、昨秋以来の年末一時金、公務員賃金の開きの前進を確信に、公務・民間・地域が団結して「大幅な賃上げで、フットコックをあたため、地域も元気にしよう」と、全ての職場と地域から、ベースアップ・大幅賃上げと均等待遇を求めて総決起する正念場の春闘です。同時に、安倍政権の下の改憲を阻止する、労働組合の存在意義をかけた春闘でもあります。

18春闘で私たちは、「だれでも月額2万円以上、時間額150円以上の賃上げ」を要求し、大企業の行き過ぎた貯め込みを労働者と下請けへ還元させ、すべての労働者にまともな賃金を保障し、安定した雇用と均等待遇の実現を求めてたたかいます。ディーセントワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現をめざし、職場から36協定を見直し、労働時間の短縮を勝ち取ることをもって、「働き方改革一括法案」の阻止をめざします。すべての争議の勝利解決をめざします。社会保障の連続した改善を許さず、安全・安心の社会保障を国の責任

を背景に要求実現を迫る」(全印総連)、「3月の統一行動に向け、スト権を確立してたたかう」(福祉保育労)、「要求交流で互いに励まし合い、地域に見える春闘にする」(伏見地区労)、「組合員の行動参加を広げる工夫をしている」(北上地区労)などたたかう決意や工夫が語られました。

組織拡大へ全力を 組織拡大では、拡大運動で年間2万台の実増をめざす(京建労)、「高橋病院の組合結成などで97年以降最高の現勢」(医労連)、「労働組合の見える化をめざして門前宣伝を継続。変化が現れ分会も結成」(郵政ユニオン)、「宇治の消費生活センターで組合を結成」(自治労連)などの発言があり、組織拡大の決意を固めました。

大会を機に、18春闘勝利へ全力で取り組みましょう。

2018春闘

京都総評の要求基準

- だれでも月額2万円以上、時間額150円以上の賃上げ
- 雇用形態にかかわらず、時間額1000円以上の到達を
- 時間外労働の上限を週15時間、月45時間、年360時間までに
- 勤務時間インターバル規制(11時間以上のインターバル)を



集中して発言を聞く代議員

安倍9条改憲阻止! 憲法が生かされる京都府政を!

TUBUYAKI

「働き方改革」とてもいい響きの言葉。長時間労働が無くなる「パートの待遇がよくなる」と期待してしまふ。安倍首相は「同一労働同一賃金」「長時間労働の規制」と労働者の願いを実現するような口ぶり。今の国会は「働き方改革国会」と安倍首相。出される法案は「働き方改革一括法案」。中身は、労基法の労働時間規制を受けない労働者をつくる高度プロフェッショナル制度の創設、裁量労働制の対象をひろげる規制緩和。やっぱり「残業代ゼロ」だ。長時間労働の規制として残業時間の上限を法律で決める。それはいいと思つたら、忙しい時期は月100時間の残業を合法化する「過労死製造法案」だ。さらに、雇用対策法を改正して「労働生産性の向上」に「多様な就業形態の普及」を目的にかかげる「基本法」にするとか。テレワークなど非雇用型労働を広げようらしい。労働法が適用されず、労働者保護や労働者の権利もない労働者を大量につくり、財界が求める「生産性の向上」をめざすということ? ▼これでは「働き方改革」ではなく「働かせ方改革」ではないか。変な法案は絶対阻止。8時間働いたらまともな暮らせる賃金と働くルールこそ必要だ。(MY)

2月16日(金) 一斉ターミナル宣伝

Table with 3 columns: Station Name, Time, and Organizing Group. Includes stations like 北大路, 烏丸今出川, 烏丸御池, etc.

【地域総行動分】

Table with 3 columns: Station Name, Time, and Organizing Group. Includes stations like JR園部駅, JR丹波口, 阪急西院, etc.

※2月2日現在
※各組織から最寄りの宣伝場所に参加しましょう



「いまこそ賃上げを」と宣伝

2月期を職場・地域での要求討議と春闘方針確定をすすめる、非正規労働者を含む「すべての労働者の賃上げを」という世論をつくり、争議の勝利解決をめざす重要なヤマ場と位置づけ、中心の行動として、2月16日(金)に一斉ターミナル宣伝・地域総行動・争議総行動を一体的に取り組みます。

争議総行動

Table of protest activities: 近鉄新田辺西口宣伝 (7:00~8:00), 京都市役所前宣伝 (8:15~8:45), KASインターナショナル社前宣伝 (8:15~9:00), etc.

18春闘前半のヤマ場

ターミナル宣伝・地域総行動! 争議総行動に参加しよう

賃上げの風を吹かせる宣伝を

と訴え、京都府内に賃上げの風を吹かせましょう。地域総行動では、労組・職場訪問、昼休みデモ、行

習会など多様な取り組みを展開し、地域春闘を盛り上げましょう。

すべての争議の勝利解決めざして

全厚生、JAL、JMITU KSA分会、JMITU 五大エンボディ分会など不当解雇とたたかう仲間、全印総連プリントパック分会や生協パート労組など不当労働行為とたたかう仲間、賃金差別などたたかう明乳争議団、年金引下げ違憲訴訟、京自教光悦分会、アスベスト訴訟など裁判をたたかう仲間を相互支援し、すべての争議の勝利解決をめざす総行動も同時に行います。



春闘・知事選勝利へ 地域が主役

亀岡春闘共闘結成



京都総評・池田事務局長を招いて18春闘共闘結成討論集会を開催。学習会では、労働法制改悪の危険な内容、知事選選挙をめぐる情勢を学びました。一組織拡大3カ年計画を策定し、平和に関心寄せる青年の要求にこたえる取り組みの中で今年度純増を達成した一など、各労組の取り組みの特徴や経験、到達点を交流しました。

「労働者賃金上がる中で仕事・雇用の守られる」と地域循環型経済政策の重要性が語られ、「労働者のフトコロをあたためて地域も元気に」という世論をつくることや、地域要求に基づいた市民共闘の大切さが語られました。「春闘も知事選も地域の取り組みが大切」とがんばる決意を固めました。

改憲阻止、知事選勝利めざして 元気いっぱい

年金者組合

「若い人も高齢者も安心できる年金制度を」と運動

をすすめる、年金引下げ違憲訴訟に取り組んでいます。毎回の裁判は、大阪地裁の大法廷を埋め尽くす組合員が傍聴に参加。裁判の取り組みを通じて「年金の問題はすべての世代の問題だよ」と現役世代や若い世代の人たちにも呼び掛けて運動をひろげています。

年金者組合

事選挙で憲法が生きる府政実現へがんばろう。そして、楽しく活動する年金者組合の魅力語り、5800人の現勢を実現して6月の大会を迎えよう」と訴えます。年金者組合、元気いっぱいです。



1月31日、教文センターでの旗びらき

1月31日、教文センターで旗びらきを行いました。知事選挙に向け、「暮らしに寄せたい政策を」を掲げ、旗を掲げました。吉田委員長は「改憲発議をさせない運動をつくろう。知

京都の底上げを! シンポジウム

◎日時 2月12日(月・休) 13時30分から
◎会場 京都アスニー 第8研修室
◎内容 岡田知弘教授の講演とパネルディスカッション

お金の流れを変えたら、生活も変わる。でも、どうやって? 京都大学の岡田知弘教授と京都を変える「新しい経済モデル」について考えてみませんか。

主催 実行委員会 (エキタス京都、京都総評、自由法曹団京都支部)

1月29日 安倍改憲許さんデー宣伝

毎月9日と29日に、安倍9条改憲NO! 3000万署名を集める街頭署名行動を実施。今



2月2日 18春闘単産代表者会議

18春闘をたたかう「戦術会議」として開催。各産別の春闘要求、戦術、取り組みの計

回は10人が参加し、署名の訴え、ビラ配布を行いました。とても寒い日でしたが、ポケットから手を出しビラを受け取る人、足を止め署名をする人もありました。

画などを交流。3月15日の統一行動日を中心にストライキなどへ激励・相互連帯を強めること、いっせい宣伝行動の計画などを相談し、意思統一しました。

総評フラッシュ

